

「金融仲介機能のベンチマーク」に
関する取組み状況
(平成30年3月期)

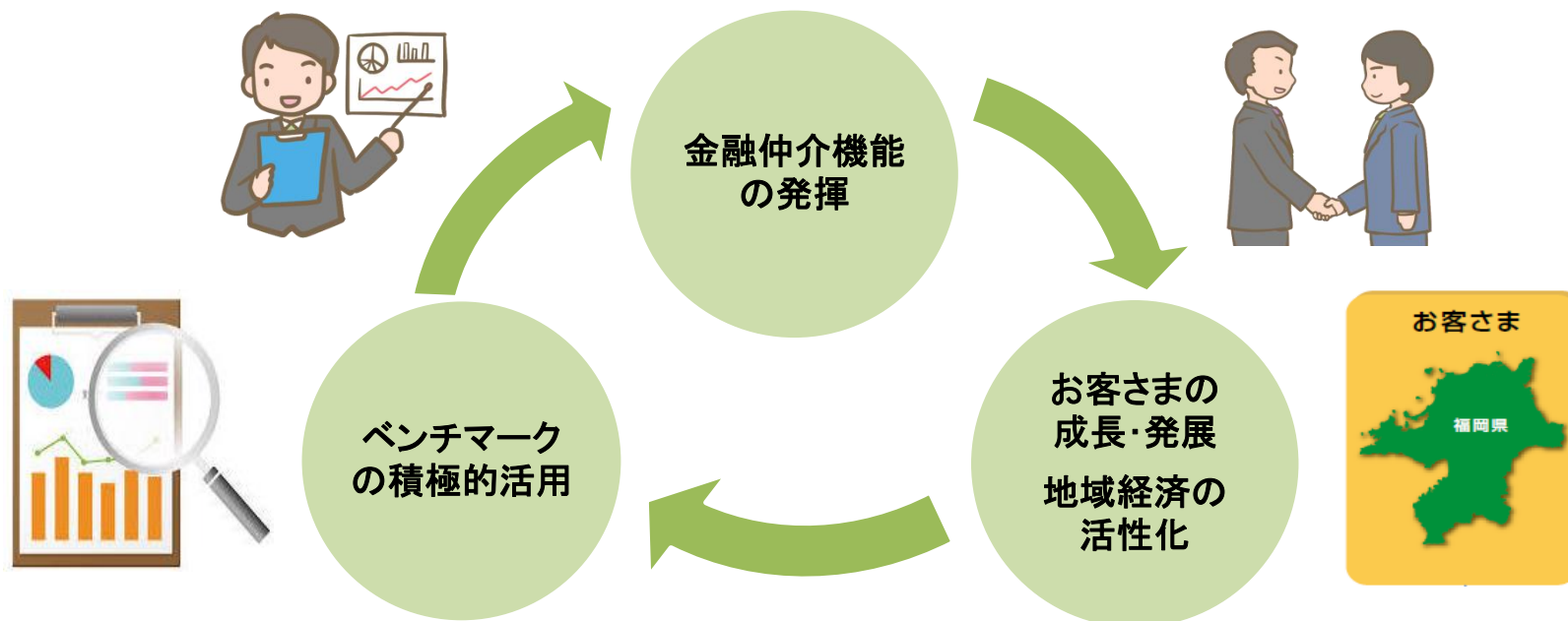
平成30年8月

 福岡中央銀行

「金融仲介機能のベンチマーク」への取組み方針

当行の取組み方針について

当行では、平成28年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク(以下、ベンチマークという。)を積極的に活用し、中小企業や個人事業主のお客さまのニーズや経営課題に対応した適切な解決策をご提案することで、地域金融機関としての金融仲介機能を十分発揮し、お客さまの成長・発展、地域経済の活性化に貢献しております。



- ベンチマーク…金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標であり、全ての金融機関が金融仲介機能の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」と各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」があります。これらに加え、金融仲介の取組みを自己評価する上でより相応しい指標がある場合に、金融機関が独自で設定できる指標として「独自ベンチマーク」があります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(1)取引先企業の経営改善や成長力の強化

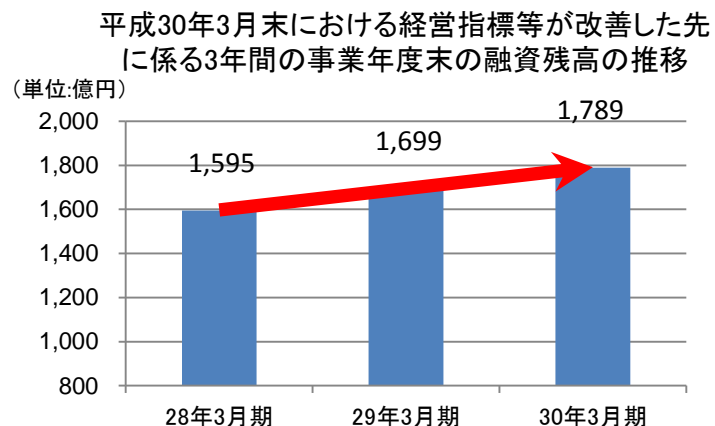
当行はかねてより、地域の中小企業や個人事業主のお客さまに対して経営支援に積極的に取り組んでまいりました。お客さまの事業拡大や経営改善を着実に図るためコンサルティング機能を発揮してきた結果、当行をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先のうち約69%が経営指標(売上高か営業利益率)が改善または就業者数が増加しました。

また、経営指標等が改善したお取引先の融資残高も増加傾向で推移しております。

共通ベンチマーク1

金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移

	平成29年3月末	平成30年3月末
メイン先数	9,029先	8,699先
メイン先の融資残高	1,948億円	1,955億円
経営指標等が改善した先数	3,980先	6,008先



- メインバンク…当行の融資残高が最も多い先
- メイン先数…単体ベースでカウント
- 経営指標等の改善…前年対比で①②③のいずれかの経営指標が改善した先
 - ①売上高が増加
 - ②営業利益率が改善
 - ③就業者数が増加

※平成30年3月末における経営指標等が改善した先の融資残高を過去3年間に遡って記載しております。

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(2) 経営改善や抜本的な事業再生支援に向けた取組み

公的機関や外部専門家と積極的に連携し、経営改善計画(実抜計画)の策定および進捗状況の適切なフォローアップを行うことにより、取引先企業の経営改善や抜本的な事業再生支援に向けた取組みを行っております。

共通ベンチマーク2

金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

		平成29年3月末	平成30年3月末
条件変更総数		658先	574先
うち好調先	売上高達成率120%超の先	6先	5先
うち順調先	売上高達成率80%~120%の先	8先	9先
うち不調先	売上高達成率80%未満の先	1先	1先
	計画なしの先	643先	559先

➤ 経営改善計画にて策定の売上高(単年度)の数値を基準に判断しております。

➤ 不調先には経営改善計画(実抜計画)なしの先も含んでおります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(3) 創業者支援に向けた取組み

新規創業を目指すお客さまに対しては、事業計画書策定のアドバイスや資金調達の支援を行うとともに、外部専門家や外部機関と連携しながら創業者支援に向けた取組みを強化しております。

共通ベンチマーク3	金融機関が関与した創業・第二創業の件数
-----------	---------------------

	平成29年度	平成30年度
当行が関与した創業件数	85先	98先
当行が関与した第二創業件数	1先	0先

- 創業支援…創業計画の策定支援、創業期の取引先への融資、政府系金融機関や創業支援機関の紹介、ベンチャー企業への助成金・融資・投資
- 第二創業…以下のいずれかに該当する先
 - ①事業を営む企業の後継者等が新事業を開始
 - ②事業を譲渡した経営者等が新規事業を開始
 - ③抜本的事業再生で企業が業種を変えて再建

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(4) ライフステージに応じたソリューション機能の強化

お客さまのライフステージに応じ、お客さまの立場に立って適時に最適なソリューションを提案し、ソリューションの実行後においても、必要に応じ外部専門家・外部機関の連携先と協力しながら、ソリューションの実行状況を継続的にモニタリングするとともに、経営相談や経営支援を行っております。

今後においても、お客さまの経営課題の把握や経営ビジョンの確認を行い、創業後の事業成長支援や各ライフステージに応じた総合的なソリューションを実行してまいります。

共通ベンチマーク4	ライフステージ別の与信先数、及び、融資額
-----------	----------------------

		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数及び融資残高	平成29年 3月末	13,277先	1,707先	320先	9,833先	460先	957先
		3,095億円	286億円	118億円	2,463億円	48億円	178億円
	平成30年 3月末	12,732先	1,692先	418先	9,476先	529先	617先
		3,141億円	462億円	118億円	2,376億円	55億円	130億円

- 創業期…創業、第二創業から5年まで
- 成長期…直近2期の売上高平均が直近3期の売上高平均の120%超
- 安定期…直近2期の売上高平均が直近3期の売上高平均の80%～120%
- 低迷期…直近2期の売上高平均が直近3期の売上高平均の80%未満
- 再生期…貸付条件の変更等を行った期間

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(5) 事業性評価に基づく融資による本業支援

当行は、本部・営業店が一体となり、お客さまの経営課題の解決に資する担保・保証に過度に依存しない融資の実行や、ニーズを的確に捉えた商品・サービスの提供による生産性の向上等の支援に積極的に取り組んでおります。

平成28年4月に「事業性評価室」を設置しており、お客さまの事業内容や成長可能性を適切に評価するとともに、コンサルティング機能のより一層の強化に努めております。

共通ベンチマーク5	金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合
-----------	-----------------------------------------------------

	平成29年3月末		平成30年3月末	
	先数	融資残高	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	151先	273億円	259先	328億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	1.1%	8.8%	2.0%	10.4%

- 事業性評価に基づく融資…定量的な財務内容のみによらず、事業内容・技術力・持続性や成長可能性及び経営者の資質等、個社ごとに異なる事業性を適切に評価した融資

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(6) 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

当行は地域社会とともに発展することを経営理念とし、全営業店を福岡県内に配して、中小企業専門金融機関としての使命と役割を果たすことを常に心がけた業務運営を行ってきました。

かねてから「地元で親しまれ、信頼される銀行」を目指して、地域社会との交流も積極的に進めております。これからも、地域金融機関として、さらに地域社会の発展に貢献できるように努めてまいります。

選択ベンチマーク1

全取引先数と地域の取引先数の推移

	28年3月期		29年3月期		30年3月期	
	地元	地元外	地元	地元外	地元	地元外
	福岡県	福岡県外	福岡県	福岡県外	福岡県	福岡県外
全取引先数	13,074先		13,277先		12,732先	
地域別の取引先数の推移	12,919先	155先	13,099先	178先	12,559先	173先

- 全取引先…地方公共団体・アパートローンを含む法人・個人の事業所先
- 地元・地元外…当行の営業地盤である福岡県内での取引先を地元、福岡県外での取引先を地元外としてカウント

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(7) 企業のライフステージに応じたソリューションの提供

後継者問題等のお悩みや事業拡大ニーズを有する中小企業や個人事業主のお客さまに対し、税理士やコンサルティング会社などの外部専門家の知見も活用しながら、事業承継支援やM&A支援を行っております。

選択ベンチマーク19

M&A支援先数

	平成29年3月末	平成30年3月末
M&A支援先数	48先	59先

選択ベンチマーク21

事業承継支援先数

	平成29年3月末	平成30年3月末
事業承継支援先数	52先	40先

「金融仲介機能のベンチマーク」の計数

(8) 中小企業専門金融機関としての取組み

✓ 中小企業への円滑な資金供給による中小企業の成長力支援

当行は地域とともに栄えるために、中小企業専門金融機関を標榜し地元中小企業への貢献を第一に業務運営を行っております。

今後とも地域になくってはならない銀行となるために地元中小企業のパートナーとして貢献し、皆さまとともに地域社会の発展に努めてまいります。

独自ベンチマーク	中小企業向け融資を行っている貸出先数・貸出残高、及び、全貸出先数・貸出残高に占める割合
----------	---------------------------------------------

	平成29年3月末		平成30年3月末	
	貸出先数	貸出残高	貸出先数	貸出残高
全貸出金(A)	26,401先	3,679億円	25,939先	3,744億円
中小企業等向け貸出金(B)	26,369先	3,378億円	25,911先	3,452億円
うち中小企業向け貸出金(C)	13,233先	2,681億円	12,695先	2,748億円
中小企業等向け貸出比率(B/A)	99.87%	91.83%	99.89%	92.19%
うち中小企業向け貸出比率(C/A)	50.12%	72.86%	48.94%	73.41%

- 中小企業等向け貸出比率…全貸出金に占める中小企業、個人自営業者及び個人に対する貸出金の割合
- 中小企業向け貸出比率…全貸出金に占める中小企業及び個人自営業者に対する貸出金の割合で、上記の中小企業等向け貸出比率より個人ローンを除いたもの

